

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009仙第72号	
事故等種類	衝突（防波堤）	
発生日時	平成21年6月14日 14時30分ごろ	
発生場所	福島県小名浜港 小名浜港沖防波堤西灯台から真方位039° 200m付近 (概位 北緯36° 54.6′ 東経140° 53.1′)	
事故等調査の経過	平成21年7月6日、本事故の調査を担当する主管調査官（仙台事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	引き船 富士丸、499トン	
船舶番号、船舶所有者等	140848、福島汽船株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	右舷船尾部フェンダーき裂、同フェンダー取付台凹損	
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、小名浜港沖防波堤西灯台から北東方約200mの沖防波堤北方海域で北東に向首して停留し、左舷機及び右舷機の出カバランスの点検中、わずかに左旋回し、平成21年6月14日14時30分ごろ、右舷船尾部が小名浜港沖防波堤に衝突した。 本船は、自力で小名浜港に帰港した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 東北東、風力 3、視界 良好 海象：うねり なし、波高 なし	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、停留して両舷機の点検中、船体の動きの確認及び周囲の適切な見張りを行わず、右舷船尾部が防波堤に接近していることに気付かなかつたものと考えられる。
原因	本事故は、小名浜港沖防波堤北方沖において、本船が停留して両舷機の点検中、船体の動きの確認及び周囲の適切な見張りを行わなかつたため、防波堤に衝突したことにより発生したものと考えられる。	